

半落葉／地被類等／木本植物
／外来種・園芸品種



科名 オトギリソウ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い
草本扱い（保証の観点より）

長い雄しべのビヨウヤナギと、カップ状の花をつけるキンシバイが代表品種。大きな黄色の花に人気があり、新品種がいろいろ流通する。大輪のカリシナム、枝先に幾輪も花が咲くヒデコート、雄しべが密生するサンバースト、実が綺麗なオータムブレイズなど園芸品種が多い。



Memo

ヒペリカム・アンドロサエマムは、花束にアレンジされる。赤、濃紅の鮮やかな実が観賞ポイント。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期							■						
果 実									■				
紅 葉													
施 肥				■									
剪 定		■											■

好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○	○	湿
寒 さ	強		○		弱
暑 さ	強	○			弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○	○			○

ポイント

1枝に1輪のカリシナムと1枝に幾輪も花をつけるヒデコートが良く植えられる。初夏から秋まで花期が長く、枝垂れるので、法面に配植しても効果的。花、葉、実に魅力ある園芸品種が多数ある。

剪 定

萌芽力あり、少々の暑さには強いが、梅雨時の過湿と強い日差しや乾燥は苦手。繁茂しすぎないように枝を透かして風通しを良くする。剪定は、春から伸びた枝先に花をつけるので、秋から冬がよい。

病虫害

さび病が発生すると葉がさび色に変色することがある。カビの一種が原因で、夏胞子により感染が広がる。殺菌するとともに、風通しを改善し、変色した葉や落ち葉など感染源を取り除くとよい。